



だより

— つながれ ひろがれ —

編集 環境パートナーシップちば
代表 桑波田 和子
事務局 千葉市中央区中央港1-11-1
(一財)千葉県環境財団業務部
環境活動支援課気付
電話 043-246-2180
FAX 043-246-6969

20周年の年にあたり継承と変革

環境パートナーシップちば代表 桑波田 和子

皆さまこんにちは、今日は夏日で日陰を求めながら総会会場に足を運ばれたことと思います。ご来賓の千葉県循環型社会推進課副課長の平川様、田辺様、千葉県環境財団業務部次長の須藤様には、ご多忙の中ご参席いただきありがとうございます。当会は、平成9年6月に設立し、今年は20周年を迎えることになりました。おかげさまで、28年度の事業を無事終え、29年度の歩みをスタートいたします。

昨年感謝する出来事の主なものは、①平成28年度環境保全功労者等環境大臣表彰を受賞しました。②千葉県環境講座を受託し、多くの県民が参加されました。受講生の中から環境講活動団体ができ、当会は支援しはじめました。③エコメッセ2016 in ちば開催日は、雨天にも関わらず、8,500人の来場者があり、環境への気づき等、楽しく体験する場を設けることができました。

寂しいことは、当会の3代目の加藤代表が逝去されました。加藤さんは「多様な主体との協働」

への取り組みに力を入れてこられました。他には、温暖化防止への取り組みに邁進され、当会の団体委員の「ストップ地球温暖化千葉推進会議」が会員の高齢化などにより解散されたことです。

当会は今後の活動を展開していくために、中間支援団体としてNPO法人化を検討してきました。本日の総会の承認を得ましたら11月に法人化設立総会を予定しております。さらに、20周年記念事業として、講演会も検討しております。これまでの継承を大切に、さらなる変革を探りながら、持続可能な社会の実現、次世代育成などを、市民・企業・行政の協働をより推進して行きたいと思っております。

また、29年度も千葉県から受託した「環境講座」を開催し県民の環境へのお手伝いをサポートさせていただきたいと思っております。

今年度は当会にとりましても、大きな変革の年にあたります。会員の皆さまのご支援とご協力を強くお願い申し上げます。

「環境パートナーシップちば」定期総会来賓挨拶

千葉県 循環型社会推進課 副課長 平川久美子

今日は、総会にお招きいただきありがとうございます。

「環境パートナーシップちば」の皆様におかれましては、日頃、地域の環境保全活動から、地球温暖化対策、循環型社会づくりなど、幅広い活動を実践され、昨年度は千葉県環境講座の実施に御協力いただく等、本県の環境行政の推進に御協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

今年で設立20年目を迎えられる皆様の功績については、昨年度、地域環境保全功労者として環境大臣表彰を受賞され、県からもお慶び申し上げます。

また、今年で22回目の開催となるエコメッセにつきまして、桑波田代表をはじめ、会員の皆様には長年多大な御尽力をいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

さて、本県では、平成28年3月に「第9次千

葉県廃棄物処理計画」、9月に「千葉県地球温暖化対策実行計画」を策定し、循環型社会・低炭素社会の実現に向けた取組を行っていく所存です。

その取組を効果的に推進するためには、幅広い主体・世代へ効果的に啓発を行うことが必要です。

このような状況の中、「環境パートナーシップちば」は、市民・企業・行政等との良好なパートナーシップにより、県民の環境保全活動の輪の中核として大変重要な役割を果たしていただいております。

県としましても、今後一層、環境学習や環境保全活動の支援、人材の育成に取り組むほか、引き続き皆様方をはじめ、様々な主体との連携・協働



に努めて参りたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。
終わりに、「環境パートナーシップちば」の今後

ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成29年度環境パートナーシップちば総会挨拶

一般財団法人 千葉県環境財団業務部次長 須藤雅彦

21回目となる総会の開催、おめでとうございます。

当財団は、「環境パートナーシップちば」設立当初から、強い結びつきのもと、ともに歩んでまいりました。ご存知かと思いますが、当財団は環境調査・分析業務のほか、千葉県いすみ環境と文化のさとセンターの運営や千葉県地球温暖化防止活動推進センター、エコアクション21地域事務局、ちば環境再生基金の運営など、環境保全活動を推進するための事業を実施しております。また、今年度から浄化槽法定検査事業を開始し、水環境の保全における新たな活動も開始いたしました。

このような当財団の活動は、貴会が築かれている市民主導型の環境ネットワークとそのパートナーシップに、力添えと支えをいただいております。あらためて、感謝を申し上げますとともに、今後とも当財団へのご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、近年、広域を対象にした地理情報の解析

は、GISソフトやGPSなどの汎用化と基盤となるデジタル情報の整備・公開により、容易に行うことができるようになってきました。ただし、変化する自然環境を対象とした解析では、できるだけ新しいデータが必要であり、また解析する地域に対応した地点数（情報）の確保が必要です。このため、行政等の調査に加えて市民団体など在外の活動が得ている情報が集積され、また広く利用できる環境が整備されることの必要性を感じています。貴会の「つながれ、ひろがれ」は、人のつながりを軸とした情報の集積などに関しても、一層重要になると思います。

「環境パートナーシップちば」の目指す「つながれ、ひろがれ」の増々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念して、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。



平成29年度環境パートナーシップちば総会報告

環パちばの平成29年度（第21回）総会が平成29年5月20日（土）、きぼーる（15階）会議室4で来賓3名と会員21名の参加者を得て開催されました。

桑波田和子代表の挨拶の後、千葉県環境生活部循環型社会推進課副課長 平川久美子氏、一般財団法人 千葉県環境財団業務部次長（兼環境活動支援課長）須藤雅彦氏から来賓挨拶をいただきました。総会進行役の小倉久子氏から皆さんにお諮りして、議長に芦川義勝氏、書記に川島謙治を選出後、議長より議事録署名人に吉田 陸氏が推薦され、諮ったところ全会一致で選任が可決されました。

議案1～2号、平成28年度事業報告・平成28年度会計報告・平成28年度監査報告、議案3～5号、平成29年度事業計画（案）・平成29年度予算（案）・平成29年度役員（案）について審議し、すべて全会一致で承認されました。

主な報告・説明として、28年度事業報告では環境保全功労者等環境大臣賞を受賞したこと、平成29年度計画では環パ設立20周年記念事業として講演会の開催を予定していること、28年度総会で設立が承認されたNPO法人設立準備委員

会でNPO法人化に向け検討を行い、29年度事業計画として29年度中に設立総会を開催すべく準備していること等が報告され承認を得ました。総会后、第二部交流会として、「環境学習プログラム」をテーマに第70回エコサロンを開催しました。

まず①アースドクターふなばし 阿部利美氏、②NPO法人四街道メダカの会任海正衛氏、③環境パートナーシップちば中村明子氏の3氏からの話題提供いただいた後、参加者からの意見・情報交換を行いました。（文責 川島謙治）



平成29年度事業計画

平成29年度も、

- ・組織と活動の活性化
- ・個人会員へ向けた当会主催による活動
- ・団体会員へ向けたネットワーク活動
- ・情報の収集・提供・交換活動

という活動方針に基づき、事業を展開していきます。主な事業は次のとおりです。

【情報活動】

ホームページの運営と環パだより（年6回、8ページ）の発行

【主体的活動】

1. 環境学習活動

平成29年度環境講座実施業務（千葉県から受託）

2. 市民団体・企業・行政・大学と連携した環境活動

- 1) 印旛沼をきれいにする活動 2) エコメッセちば開催 3) 環境学習コーディネーターネットワーク（ELCo）の会の活動
3. 環境パートナーシップ・エコサロンの開催
4. 環境に関する委員、講師の派遣

【ネットワーク活動】

県内市町の環境イベントへの参加など

【運営委員会】

毎月1回開催

今年度の大きな事業として、千葉県環境講座受託実施事業があります。また、任意団体から非営利活動法人の法人格取得（NPO法人になる）を目指します（設立総会を11月に予定）。さらに、本年6月で創立満20年を迎えることから、創立20周年記念事業として講演会開催を予定しています。

（文責 小倉久子）

第70回エコサロン「環境学習プログラム」

総会第二部で開かれたエコサロンでは、千葉県内で活動されている団体の実際の環境学習プログラムを知りたいという目的で、「アースドクターふなばし」と「NPO法人四街道メダカの会」の方に発表をお願いしました。それぞれのプログラムのテーマと目的、手段、工夫、そして実際に行った感触や今後の展望など、実践者からの発表からは、環境学習を考える上でのストーリー性、基礎教育の重要性が浮き彫りになりました。やっているご自身たちの自然体の「伝えたい、育てたい、楽しみたい」というあたたかい気持ちが、魅力的なプログラムを作り上げ、活動を続けていらっしゃる。プレゼン資料も充実していて分かりやすく、とても勉強になりました。（2団体の内容紹介は、次ページに続きます。）



そして3団体目として、環境パートナーシップちばで昨年度行ったイベント用プログラムを紹介しました。テーマは「環境学習ワークショップ～環境アート～ 葉っぱのフロッタージュ」です。リサイクル工作、自然観察、そしてアートワークをつなげた内容です。

素材としてリサイクルの優等生の段ボールを使います。梱包材という地味な存在ですが、100%再資源化が可能な素材で、我が国での再資源化率も95%。次に、モチーフは葉っぱ。都市でも入手可能ですね。葉の色や形、質感など自然の造形美を楽しみます。そして葉っぱの上に、障子紙をのせクレパスを使いフロッタージュというこすり出しの技法で、葉の形を浮かせ上げさせます。この方法だと、絵に苦手意識がある方も、失敗する心配がありません。最後、切り抜いた葉っぱの形を段ボールの上に張り、言葉を添え、アート作品として完成。絵や文字など複数のものを張り合わせるのも、コラージュという技法ですが、これも巷でよく見かける表現です。美術からのアプローチも、いろいろ展開していきたいと思っています。

（文責 中村明子）





未来の
ために、
いま選ぼう。

クールチョイス取組み活動紹介

アースドクターふなばし 事務局長：阿部 利美

【クールチョイス国民運動】 クールチョイス(賢い選択)は、第29回地球温暖化対策推進本部(H27.6.2)以降、新国民運動として展開してきていますが、H28年7月末の内閣府による世論調査では、その認知度は、“COOL CHOICEの名前は聞いたことがある”を含めても、28.1%と低い状況でした。以後、環境省の展開により、現在(H29.5.27)の個人賛同者数は、246万人を超えるに至っています。

【アースドクターふなばし《edf》としての取組み】 私たちアースドクターふなばし(以下edf)は、創立(2007年7月)以来、一貫して“めざすはストップ温暖化”をスローガンに、小学生～成人向けに公民館や学校を主に出前講座を展開してきています。現在、私たちは低炭素社会に向けて3つの国民運動を展開しています。①地球温暖化防止コミュニケーター(学ぼう)②Fun to Share(知ろう)③COOL CHOICE(選択しよう)

【クールチョイス環境クイズの作成と利活用】 出前講座は、「講演(お話し)」+「体験」+「工作」を組み合わせた楽しく学べる講座を心掛けていますが、今回、講演の中で利用する“クールチョイス環境クイズ”を千葉県基盤形成事業の一環

として作成しました。環境省のクールチョイス・ホームページから画像をダウンロードし、(P)画像(Q)問題(A)答(E)説明の4コマセットで21問作成し、講座内容に応じ利活用しています。クイズは双方向コミュニケーションを志向した有効なツールと考えます。

【これからの啓発活動】 パリ協定を踏まえ、現在、地球温暖化問題は非常に重要な、かつ新たな局面を迎えています。2030年・2050年を目標に、市民・事業者・行政すべての主体が各々責任を持って温暖化対策を推進する必要があります。edfはクールチョイス(賢い選択)運動を契機に今後とも解りやすい啓発活動を推進して行きたいと考えています。



自然、子ども、教育について

NPO 法人四街道メダカの会 任海正衛

里山等、自然の保全は生物多様性の観点から大切ですが、自然環境は私たちの日常の生活を豊かにするために、とりわけ子どもたちの成長のために大切だと思って報告しました。

メダカの会では、「ムクロジの里」で約10年、身近な自然を回復・保全してきました。しかし、違法な残土埋め立てにより環境が保てなくなり、また、埋め立てをめぐる地権者との様々な関係の中で残念ながら撤退しました。一方、あらたに行政と市民団体の協働で「たろやまの郷」を作りました。理念や設計は市民団体が中心となり、工事土木工事を除き市民団体が行いました。その理念としては、生物多様性の観点だけでなく、子どもの成長の場としての視点を入れて作りました。

人は生物です。子どもたちは、生物として自然とかかわり、その中で様々なことを学び成長します。根源的自発性と表現している教育学者もいます。自然の中で根源的自発性に基づき、子どもたちはみずから自然とかかわり、また、子どもたち

同士のかかわりの中で成長します。感性、コミュニケーション力、人として成長するための基本的な力が付きます。

四街道には、自然の中での自主保育で、子どもを育てているグループがあります。VTRを見ていただきましたが、たくましく育っています。子どもたちは、自然の中で自発的に成長しようとし、自ら学習しているのです。生まれながらに持つこの学習権(基本的人権)を保証することが私たちには大切なことだと思います。



平成29年度千葉県環境講座のご案内

千葉県では、「持続可能な社会づくりに向けて、豊かな感受性を育み、問題解決力を身につけ、主体的に行動できるひとづくり」をめざした環境学習を推進の一環として、環境講座を実施しています。

本年度は、7月から来年1月までの各時期に、県内各地において、子どもから大人までを対象として、各種講演や体験活動、施設見学（バスツアー）など、様々な講座を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

内容

- (1) 子ども向け講座：次世代を支える子どもたちに環境問題を考えてもらう体験講座
- (2) 一般県民向けの講座：環境問題を考えてもらう「きっかけ」作りとして行う講演等の講座
- (3) 環境活動に取り組んでいる県民向けの講座：指導者を養成するため、体験活動等を通して学ぶ講座

1.子ども向け講座

| 講座名 | 講師 | 日時 | 場所 | 定員・対象 |
|----------------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 【バスツアー】 親子で施設見学～汚れを落とす仕組み～ | ライオン(株) | 7月28日(金) 12時30分～17時 | ライオン(株)千葉工場(千葉県市原市) | 20組40名/千葉県在住の小学1～6年生の親子 |
| 【バスツアー】 夏休み 親子で体験～川・里山で生き物探し～ | 千葉県いすみ環境と文化のさとセンター職員 | 8月4日(金) 8時～17時00分 | 千葉県いすみ環境と文化のさとセンター(いすみ市) | 20組40名/千葉県在住の小学1～6年生の親子 |
| 気象キャスターと体験する「地球温暖化」 | 池田未来氏：NPO法人気象キャスターネットワーク | 8月23日(水) 13時30分～16時30分 | 南行徳市民センター南行徳市民談話室(市川市) | 20組40名/千葉県在住の小学1～6年生の親子 |
| こども環境会議ちば | こどもエコクラブ全国事務局 | 10月9日(月・祝)9時30分～12時30分 | 幕張メッセ国際会議場(千葉市) | 80名/千葉県内のこどもエコクラブで活動する子ども |

2.一般県民向けの講座

| 講座名 | 講師 | 日時 | 場所 | 定員・対象 |
|--------------------------------------|------------------------------------|----------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| こどもエコクラブサポーター交流会 | 東尚子氏：こどもエコクラブ全国事務局 | 7月9日(日) 13時30分～16時00分 | きぼーる 会議室4(千葉市) | 30名/千葉県内のこどもエコクラブサポーター |
| 【バスツアー】施設見学 東京湾の人工干潟 | 国交省横浜港湾空港技術調査事務所所員、千葉港湾事務所所員 | 7月24日(月) 9時～17時 | 横浜港湾空港技術調査事務所 | 40名/千葉県在住・在勤・在学の歳以上の方※親子参加可(小4～6) |
| 【バスツアー】施設見学 南極の体験を活かした住宅 | (株)ミサワホーム総合研究所所員 | 9月12日(火) 12時～17時30分 | ミサワホーム(株)MISAWA PARK TOKYO(杉並区高井戸) | 40名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |
| 【バスツアー】体験 キノコから見えてくる自然～キノコ探しを体験してみよう | 吹春俊光氏：千葉県立中央博物館、坂本文雄氏：ちば千年の森をつくる会) | 10月12日(木) 8時～17時 | ちば千年の森(君津市) | 40名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |
| 講演 気候変動の適応策～気象防災～ | 岩谷忠幸氏：NPO法人気象キャスターネットワーク副代表 | 10月27日(金) 13時30分～15時30分 | 千葉市生涯学習センター 大研修室(千葉市) | 60名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |
| 環境研究センター職員講座 | 環境研究センター職員 | 11月18日(土) 13時～16時 | 船橋市勤労市民センター第一会議室(船橋市) | 40名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |
| 講演 化学物質ってなあに？～正しく知ってかしこく暮らそう～ | 小倉 久子氏：元千葉県環境研究センター職員 | 12月2日(土) 14時～16時 | 浦安市民プラザ多目的中ホール(浦安市) | 50名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |
| 冬鳥に会いに行こう！ | 我孫子野鳥の会、我孫子市鳥の博物館職員 | 平成30年1月7日(日)10時～15時 | 手賀沼周辺及び鳥の博物館(我孫子市) | 30名/千葉県在住・在勤・在学の18歳以上の方 |

3. 環境活動に取り組んでいる県民向けの講座：リーダー養成講座

| 講座名 | 講師 | 日時 | 場所 | 定員・対象 |
|---|------------------------------|----------------------|--------------------------|---------------------------------------|
| こどもエコクラブサポーター交流会～はじめの一步 この指とまれ～（初心者向け）【バス】 | 八木雄二氏：(特活)東京港グリーンボランティア | 9月20日(水) 10時～16時 | 東京都野鳥の森公園 (東京都大田区)) | 40名/千葉県在住のリーダーとして活動している人・これからリーダーになる人 |
| 「スキルアップ」講座～ひろげよう・つなげよう～ (中・上級者向け)(第1回) | 小川かほる氏:小川かほる環境教育事務所 | 11月12日(日) 10時～16時 | 打瀬ふれあい緑地 (千葉市美浜区打瀬。)他 | 20名/千葉県在住のリーダーとして活動している人・これからリーダーになる人 |
| 「スキルアップ」講座～ひろげよう・つなげよう～ (中・上級者向け)(第2回) | 吉田知津子氏:ハンズオン!埼玉副代表理事・広報プランナー | 11/25(土) 10時～16時 | 千葉市生涯学習センター研修室1(千葉市) | |

※「リーダー養成講座 [スキルアップ講座]」は、2回連続参加が望ましいですが、各回毎の参加も可能です。

2. 参加費用：無料

3. 申込方法

往復葉書またはE-mailに下記項目を記入の上、お申し込みください。(2週間前申込期限必着)
なお、応募多数の場合は抽選となります。

①参加希望講座名 ②参加者氏名・全員(ふりがな) ③性別 ④年齢⑤自宅の連絡先(住所・電話(携帯)・E-mail等)

■往復ハガキ(住所は下記) ■E-mail(kenkouza@kanpachiba.com)

4. 申込・問い合わせ先

環境パートナーシップちば 千葉県環境講座事務局

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-11-1(一財)千葉県環境財団業務部 環境活動支援課 気付
TEL 090-8116-4633(桑波田) ※土日・祝日を除く、平日9時から17時まで

*詳細は、ホームページをご参照ください。http://www.pref.chiba.lg.jp/wit/jouhou/kouzaikeika.

「第22回 エコメッセ2017 in ちば」出展募集!のご案内 ～進め! COOL CHOICE(クールチョイス)～

今年も10月9日(月・祝)幕張メッセ国際会議場において、「エコメッセ2017 in ちば」が開催されます。エコメッセちば実行委員会では、昨年に引き続き、環境省で推進している「COOL CHOICE(賢い選択)」を念頭に置き、環境について楽しみながら考え、体験し、子どもから大人まで様々な人々が出会う「環境への気づきの場」となるよう準備を進めています。また、実行委員会

企画として「持続可能な食生活～始めよう食エコ～」と題し、食をテーマにした環境への取組の紹介、物品の販売の場などを設ける予定です。

みなさまの日頃の活動をアピールするだけでなく、とどまらず、他の団体との出会いや交流を深め、協働に取り組むなど活動・交流の場として活用していただけることと思います。

みなさまのご出展をお待ちしております。

日時：平成29年10月9日(月・祝)10:00～16:00

場所：幕張メッセ国際会議場

主催：エコメッセちば実行委員会

テーマ：進め! COOL CHOICE(クールチョイス)

募集区画：200区画(1区画2×2m)

出展料：企業・行政 20,000円/区画→早割18,000円/区画

市民団体・大学 8,000円/区画→早割7,000円/区画

高校・学生団体 1区画目無料(2区画目から8,000円→早割7,000円/区画)

電気使用料：企業・行政500w毎に4,000円

市民団体・大学・高校・学生団体500w毎に2,000円

募集締切：平成29年7月31日(月)【早割は6月30日(金)締切】

申込方法：<http://www.ecomesse.com> からお申し込みください。

お問合せ：info@ecomesse.com



(文責：エコメッセちば実行委員会 望月)

国内初のメガ営農型太陽光発電

市民エネルギーちば合同会社 執行社員 宮下朝光

九十九里に接する千葉県 匝瑳市^{そうさ}の飯塚開畑地区に1.2MW（パネル容量1.98kW、高圧）のメガソーラーシェアリング（大規模営農型太陽光発電）が完成し、3月27日から運転を始めた（年間発電量見込み約142万kWh）。同地区に広がる耕作放棄地を農地として復活させ、農業を元気にすることで地域を再生させようという壮大な計画実現に向けて大きな一歩となった。

メガソーラー自体は珍しくないが、スリム型のパネルを採用したメガソーラーシェアリング、同事業向けの特別目的事業体への融資（プロジェクト・ファイナンス）で実現した点でいずれも国内初の事例となった。弊社の100%子会社の匝瑳ソーラーシェアリング合同会社に、弊社、千葉エコ・エネルギー株式会社、有限会社enが出資し、SBIエナジー株式会社が社債を引き受け、城南信用金庫が融資という枠組みで、旭市の阿部建設株式会社が架台建設とパネル取り付けを行った。農地の賃借料、畑の耕作料（200万円、地元農家の後継者が出資する農業生産法人に耕作を委託）が毎年

地域の収入になるほか、匝瑳市へも地域支援金（200万円）を毎年寄付する。設備下部の畑では大豆、麦の有機栽培を予定している。

2014年9月、同地区に低圧（出力50kW未満）のソーラーシェアリングを1つ作り、それがきっかけとなって、地域再生計画の趣旨に賛同する複数企業が参入するようになり、低圧設備が増えてきている（4月末時点で5社、6機稼働中）。今後も低圧、高圧案件の計画が予定されており、地域の理解を得ながら1つずつ建設を進めていきたいと考えている。



こどもエコクラブ全国フェスティバル2017に参加してきました！

しろくまキッズ 代表サポーター 広田由紀江

3月19日に早稲田大学 西早稲田キャンパス理工学術院で開催された「こどもエコクラブ全国フェスティバル2017」に参加してきました。こどもエコクラブは、幼児から高校生まで誰でも登録できる環境活動のクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、自然を大切に作る心や環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることが目的としています（こどもエコクラブHPより）。

今年の全国フェスティバルは各県から代表2クラブが選ばれ、千葉県から、「イオン津田沼チアーズクラブ」と「入船小学校5年1組エコクラブ」の2クラブが参加していました。集まった参加者は、なんと619人！これは、全国フェスティバル最高の数だそうです。

私たち「しろくまキッズ」は、参加はできますが代表クラブではありません。メンバーは最初「本当に参加していいの？」と緊張気味でしたがアイスブレイクで交換した名刺を見て、「岐阜！栃木！埼玉！本当に日本全国から来てる！」と大興奮。その後、壁新聞の発表の取材や、企業ブースの見

学など充実した時間を過ごすことができました。そして会場を回る中で、自分たちの活動も紹介されていることを発見！2016年度第3期のクラブ活動フォトコンテストで、こどもエコクラブ賞をいただいた「カレー&ソーラーパーティー」が展示され、たくさん投票シールを貼ってもらっていました。

メンバーの子どもたちは、「来年は代表クラブとして参加したい！」と大満足、全国事務局さんの心遣いもありがたく、参加できて本当に良かったと思いました。



運営委員会報告

4月運営委員会

日時 4月12日(水) 18:30~20:50

場所 きぼーる特別会議室(15階)

【報告】

- ・平成29年度千葉県環境講座実施業務受託決定
- ・環パ法人化検討委員会 3/20・4/4
- ・エコメッセちば実行委員会 4/6・4/12
- ・だより114号発送

【協議】

- ・だより115号 ・総会内容の検討 5/20
- ・NPO法人化検討委員会報告
- ・千葉市美浜区文化ホール主催イベント 7/1

4月臨時運営委員会

日時 4月24日(月) 18:00~20:30

場所 船橋市民活動センター

【報告】

- ・平成29年度千葉県環境講座進捗状況

【協議】

- ・だより115号 ・総会内容の検討

5月運営委員会

日時 5月10日(水) 18:00~20:55

場所 船橋市民活動センター

【報告】

- ・エコメッセ2017inちば出展者募集開始
- ・千葉市地球温暖化対策地域協議会総会 5/22
- ・第6回印旛沼・流域再生対象への応募案内
- ・千葉県「環境学習応援団」募集

【協議】

- ・総会内容の検討

お知らせ

2017ちばし環境フェスティバル

日時：6月14日(水) 13:00~16:00
13:30 開演

場所：千葉市文化センター3階
アートホール

参加費：無料 申し込み不要

第1部 講演会

『異常気象と地球温暖化』

講師：関口 奈美(気象予報士/防災士)

NHK「首都圏ネットワーク」首都圏
ニュース845」で気象解説。

第2部 コンサート

Ciel (クラシックアンサンブルグループ)

主催：千葉市地球温暖化対策協議会・千葉市
問い合わせ：2017ちばし環境フェスティバル
事務局

TEL：043-227-0055

(平日9:00~17:00)

九都県市エコドライブ講習会

(エコトレーニング) 参加者募集

日時：6月25日(日) 13:00~17:00

場所：千葉県自動車練習所(千葉市若葉区佐か月308)

募集人数：21名(応募者多数の場合は抽選)

参加費：1,028円

条件：①千葉県在住・在勤 ②JAF会員 ③普通自動車免許証所有者、運転歴1年以上

【申し込み方法】

締切：6月8日(木)

申し込み先：JAF(一般社団法人日本自動車連盟)
東京支部

電話：03-6833-9130

E-mail: tokyo-safety@jaf.or.jp

「環境パートナーシップちば」は、環境活動の推進と充実を目指し、千葉県内の環境市民のゆるやかな連帯のもと、相互の情報交換と交流を深め、行政及び専門家とのパートナーシップによる活動の展開を図ることを目的としたネットワークです。

入会申込先：(一財)千葉県環境財団

業務部環境活動支援課 気付

TEL:043-246-2180 FAX 043-246-6969

Eメール: info@kanpachiba.com

会費納入先：環境パートナーシップちば

郵便振替口座 00160-9-401872

<環境パートナーシップちば>

入会申込書

会の趣旨に賛同し(個人、団体、賛助会員として)

会費を添えて(郵便振替)入会します

| | | | |
|------|------------------------------|-------|--|
| 氏名 | | 入会年月日 | |
| 住所 | 〒 | | |
| Eメール | | | |
| TEL | | FAX | |
| 年会費 | 個人1,000円 団体2,000円 賛助会員5,000円 | | |